

声のひろば

市では市民の皆さんから市政に関する意見を伺うため、広聴はがき事業を実施しています。広報みどり6月号で意見募集を行い、お寄せいただいた意見の中から一部を、要約・編集してご紹介いたします。なお、その他の意見・回答は市ホームページでご覧いただけます。

問い合わせ先 秘書課広報広聴係 ☎ (76) 0957

市ホームページ <https://www.city.midori.gunma.jp>



■狂犬病の予防注射について

予防注射の料金が、集合注射より個別注射の方が高くなる場合があるため、同額でできるように配慮してほしい。

(70代男性)

▼回答

狂犬病予防注射の料金は、各病院での個別注射および集合注射問わず統一料金で設定されていますが、個別注射の場合は各病院で設定された診療料や手数料などが加算される場合があります。

そのため、各病院での個別注射と集合注射の料金に差が生じてしまいます。ご理解のほど、よろしくお願いします。

なお、秋の集合注射については、12月開催予定（新型コロナウイルス感染拡大状況により中止の可能性あり）で準備を進めています。

(生活環境課)

■笠懸地区の給食提供方式について

給食センター方式へ変更せず、自校方式を継続できないか再検討してほしい。

(40代女性ほか)

▼回答

これまで笠懸地区全体の給食提供方式について検討を重ねてきました。その中で、自校方式では「近くで調理をしていること」や「作りたての給食を提供すること」など、多くの良さがあることを改めて認識したところであります。一方で、センター方式において自校方式と大きく異なる点は、給食提供までに配送が必要となることであります。給食センター方式は、保温性の高い食缶などの多様な調理機器を使用していることなどから、どちらも

温かくおいしい給食の提供をしていることを、給食の実食を行った上で確認しました。

また、将来にわたり市内全ての学校において、安全安心で栄養価のあるおいしい給食の提供を実施すると同時に、子どもたちの教育環境の整備やさまざまな教育施策の推進も行っていく必要があります。そのため、給食提供方式の検討・決定にあたっては、給食提供の運営だけでなく、より多くの事業を展開するために、限りある予算を有効かつバランスよく使っていく必要があると考えています。

今後、保護者や市民の皆さまに説明を行い、意見をいただきながら検討を継続することとなります。

全ての地区における市民サービスや施策のバランスを考慮しながら、今後も継続的に安全安心でおいしい給食が提供できるような環境づくりを努めてまいります。

(教育総務課)

■笠懸西小学校の通学路における安全対策について

児童の登下校について、入念な調査が行われ、住民の理解は得られているのか。

(60代男性)

▼回答

通学路の安全対策について、国道50号を横断する箇所の信号待機場所確保や、歩行者用信号機の横断時間延長などの要望を警察や国に対して行っているところです。待機場所へは一部交差点へのガードパイプなどの設置を計画しています。また、国道50号横断後は路肩へのグリーンベルト設置と路肩幅を計画するとともに、横断歩道の新規設置、時速30kmの速度規制を警察に要望しています。さらに、児童が県道をより安全に横断できるよう、信号機（手押し式）の移設を行うとともに、待機場所の確保について検討してまいります。警察への要望事項は開校までに確実に実現できるよう、引き続き調整します。

通学路については、今年の7月に笠懸小学校の全ての保護者を対象にアンケート調査を実施し、調査結果をもとにPTAなどと意見交換会を行いました。

今後はいただいた意見などを踏まえ、最終的に決定していきたいと考えています。

(教育総務課)

市民の声を募集

皆さんの意見をお聞かせください



市では、投書や電子メールを通じて、皆さんからの意見・提案をお聞きし、市政運営などに生かしています。日頃感じていることをぜひ、お聞かせください。

▶より良いまちづくりのための意見を

市政に反映するため、個人的な要望や苦情ではなく、より良いまちづくりにつながる意見をお待ちしています。なお、個人的な要望などは、担当部署までお問い合わせください。

▶寄せられた意見・要望

寄せられた意見・提案とそれに対する市の回答を、広報みどりや市ホームページに掲載（公開）する場合があります。なお、個人情報適切に管理し、回答の作成および返信以外の目的で使用することはありません。

